

松岡農相が自殺

議員宿舎で首つり

二十八日昼ごろ、東京・赤坂の議員宿舎で、松岡利勝農相が首つり自殺を図っているのが見つかった。都内の慶応大学病院に搬送されたが、警視庁に死亡した。警視庁によると、松岡農相は宿舎のリビングで布製のひもで首をつって、委員会に出席する予定だった。昼ごろになっても出てこないため、秘書とSPが部屋を訪れて見つかった。松岡農相は午後一時四十分からの参院決算選で六選を果たした。昨年、安倍晋三内閣の農相として初入閣した。



日本海新聞の対談企画で質問に答える松岡農相＝昨年11月、農林水産大臣室

事務所経費など問題

松岡利勝農相(六三)は一九四五年、熊本県阿蘇町(現阿蘇市)生まれ。地元の県立高校を卒業後、鳥取大農学部に入学、六九年に農林水産省に入り、八六年に林野庁広報官になった後、八八年に退職、九〇年衆院選に立候補し初当選。〇六年、安倍晋三内閣誕生で、農相として初入閣した。入閣後に、資金管理団体が

家賃のかからない衆院議員会館に事務所を置きながら、〇五年までの五年間に毎年二千万円以上の事務所費を計上するなど、事務所費・光熱水費で問題となった。また、全国から約百三十億